

**PRESS RELEASE**

2026年4月14日

報道関係者各位

SOLIZE PARTNERS 株式会社

**SOLIZE PARTNERS とダイセルが  
液晶ポリマー（LCP）を用いた 3D プリント技術の共同開発を開始  
～2026年4月から、専用プリンターを用いた検証・製作支援サービスを提供～**

SOLIZE PARTNERS株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井上 雄介）は、株式会社ダイセル（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：榊 康裕）のハイパフォーマンスポリマーSBUと共同で、液晶ポリマー（LCP）を用いた3Dプリント技術の開発を開始しました。これにともない、当社大和工場に専用3Dプリンターを導入し、2026年4月から検証および製作支援サービスを提供します。

LCPは、熱溶解後に急速に固化する特性を持つため、一般的な熱溶解積層（FFF）方式による3Dプリントは困難とされてきました。本取り組みでは、FFF方式に「造形テーブルの高速移動」と「小径ノズル」を組み合わせることで、LCPの3Dプリントを可能としました。

さらに、LCPをプリント方向に沿って配列させることで、射出成形品を上回る機能性を持つ部品の製作が可能となります。本技術により、以下のような効果が期待できます。

- ・機械特性、誘電率、熱伝導性などの制御が可能
- ・金型が不要となり、短納期かつ低コストでの部品製作を実現
- ・LCPの新たな加工方法としての適用範囲の拡大

SOLIZE PARTNERSは、LCPを用いた3Dプリント技術を活用し、造形技術およびアプリケーションのさらなる開発を進めることで、3Dプリンターによる新たな価値創出を図ります。今後も先進技術を積極的に導入し、デジタルものづくりの発展に貢献していきます。

**■ 株式会社ダイセルについて**

株式会社ダイセルは、1919年に設立された日本の大手化学メーカーです。同社は、ヘルスケア、メディカル、スマート、セイフティ、マテリアル、エンジニアリングプラスチックといった多岐にわたる分野で製品を提供しています。ハイパフォーマンスハイパフォーマンスポリマーSBU（2026年4月1日付でポリプラスチックSBU株式会社のエンジニアリングプラスチック事業を承継）では、ポリアセタール（POM）、ポリブチレンテレフタレート（PBT）、ポリエチレンテレフタレート（PET）、液晶ポリマー（LCP）、ポリフェニレンサルファイド

ド（PPS）、環状オレフィンコポリマー（COC）を生産・供給しています。

■ SOLIZE PARTNERS 株式会社

設立：2025年1月

所在地：

（本社）東京都千代田区三番町6番3号 三番町UFビル3F

（Global Engineering Center-Yamato）神奈川県大和市中央林間7-10-1 三機大和ビル1F

代表者：代表取締役社長 井上 雄介

資本金：1,000万円（SOLIZE Holdings 株式会社 100%）

従業員数：1,317名（2025年12月時点）

事業内容：製品開発受託・エンジニア派遣・コンサルティング、3Dプリント試作・最終製品製作、  
3Dプリンター装置導入、エンジニアリングに関するシステムの販売・構築

URL：<https://partners.solize.com>

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

SOLIZE Holdings 株式会社 グループ広報部 剣持、清水

TEL：03-5214-1919

E-mail：[solize-pr@solize.com](mailto:solize-pr@solize.com)

URL：[www.solize.com](http://www.solize.com)